

## 条件反射制御法 オンライン研修会シリーズ7 日程表

日程： 7-1 7-2 2024年8月2日（金）午後

7-3 7-4 2024年8月9日（金）午後

主催・運営：条件反射制御法学会

講師：平井慎二（下総精神医療センター 医師）

日程	時間	講義
8月2日 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7-1</span>	13:00～	開講挨拶・事務連絡
	13:05～	1. ヒトが行動する本当のメカニズム（第一信号系と第二信号系およびその関係）
	14:05～	2. 第一信号系の特性（遺伝か獲得か、過酷な成育環境、廻る季節に基づいた特性）
	14:30～	休憩
	14:35～	3. 反復行動に対応する要素と関係機関の受け持ち（CRCT と他のはたらきかけの標的）
	14:50～	質疑応答
8月2日 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7-2</span>	15:30～	4. 条件反射制御法の基本とステージ進行（疾病状態への対応性と構成による安全性）
	16:05～	5. 体験書き出しと後の読み返しと 20 単語記載（過酷な体験による高い駆動性の抑制）
	16:40～	休憩
	16:45～	6. 制御刺激ステージ（制御刺激、良かった体験の書き出し）
	17:20～	質疑応答
8月9日 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7-3</span>	13:00～	7. 疑似ステージ（反射連鎖の最終部分の抑制、辛かった体験の書き出し）
	13:50～	休憩
	13:55～	8. 本能行動の過剰な作動に対する技法の調整（万引き、痴漢、PTSD などへの対応）
	14:35～	9. 頓用疑似薬および他の疑似刺激
	14:50～	質疑応答
8月9日 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7-4</span>	15:30～	10. 想像ステージ（複数の反射連鎖全経過の抑制、体験読み返しと 20 単語記載）
	16:40～	休憩
	16:45～	11. 維持ステージ（低頻度での治療作業の継続）
	17:05～	12. 条件反射制御法を支える社会内施設と閉鎖施設との連携
	17:20～	質疑応答

プログラム内容は変更されることがございます。